

# bergmann



Odin *(for Galder)*  
Manual

[ 取扱説明書 ]

## Odin> 北欧神話

北欧神話で Odin は神の中心的存在です。彼の兄弟と共に、彼は世界と人々を創造しました。Odin は賢明な神です。

そして彼はまた詩の神でもあり、詩人たちに歓喜と知恵を与えて彼ら自身を表現させます。Odin は戦争の神としても彼の役割を果たし、戦略家として彼の軍隊を立ち上げ、そして勝利を保証する神のように振る舞います。



# 目次

ご使用上の諸注意 . . . . 4

各部の名称 . . . . 5

セットアップのしかた . . . . 6 - 10

主な仕様 . . . . 11

## ご使用上の諸注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

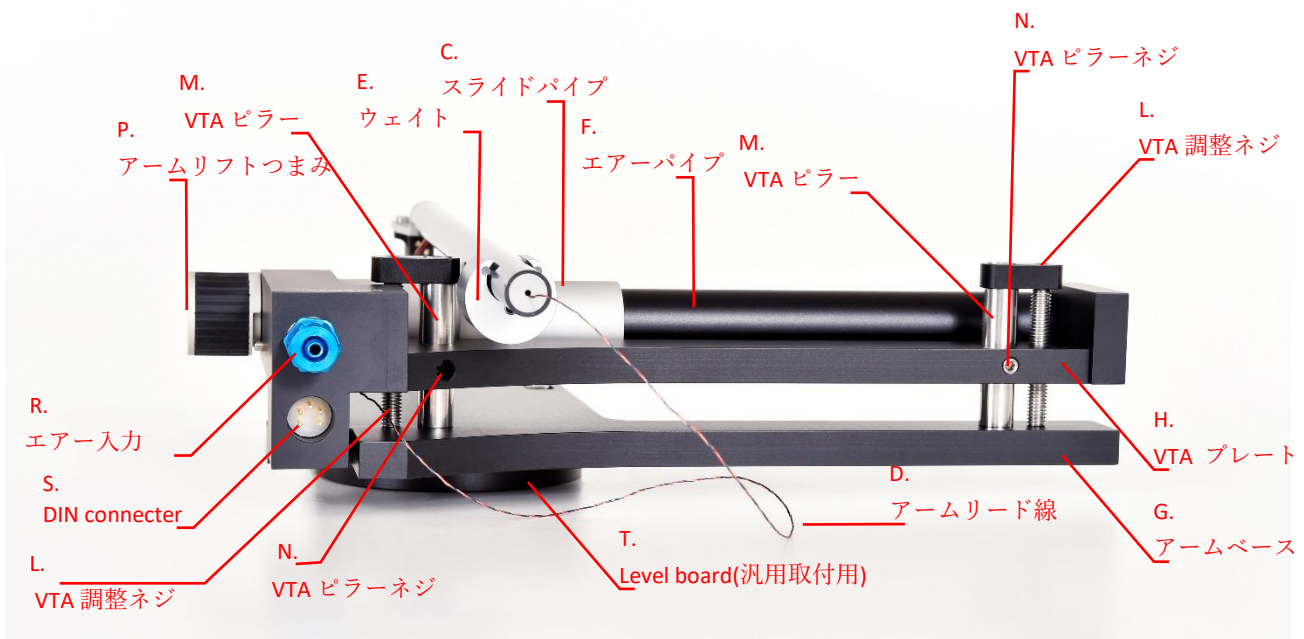
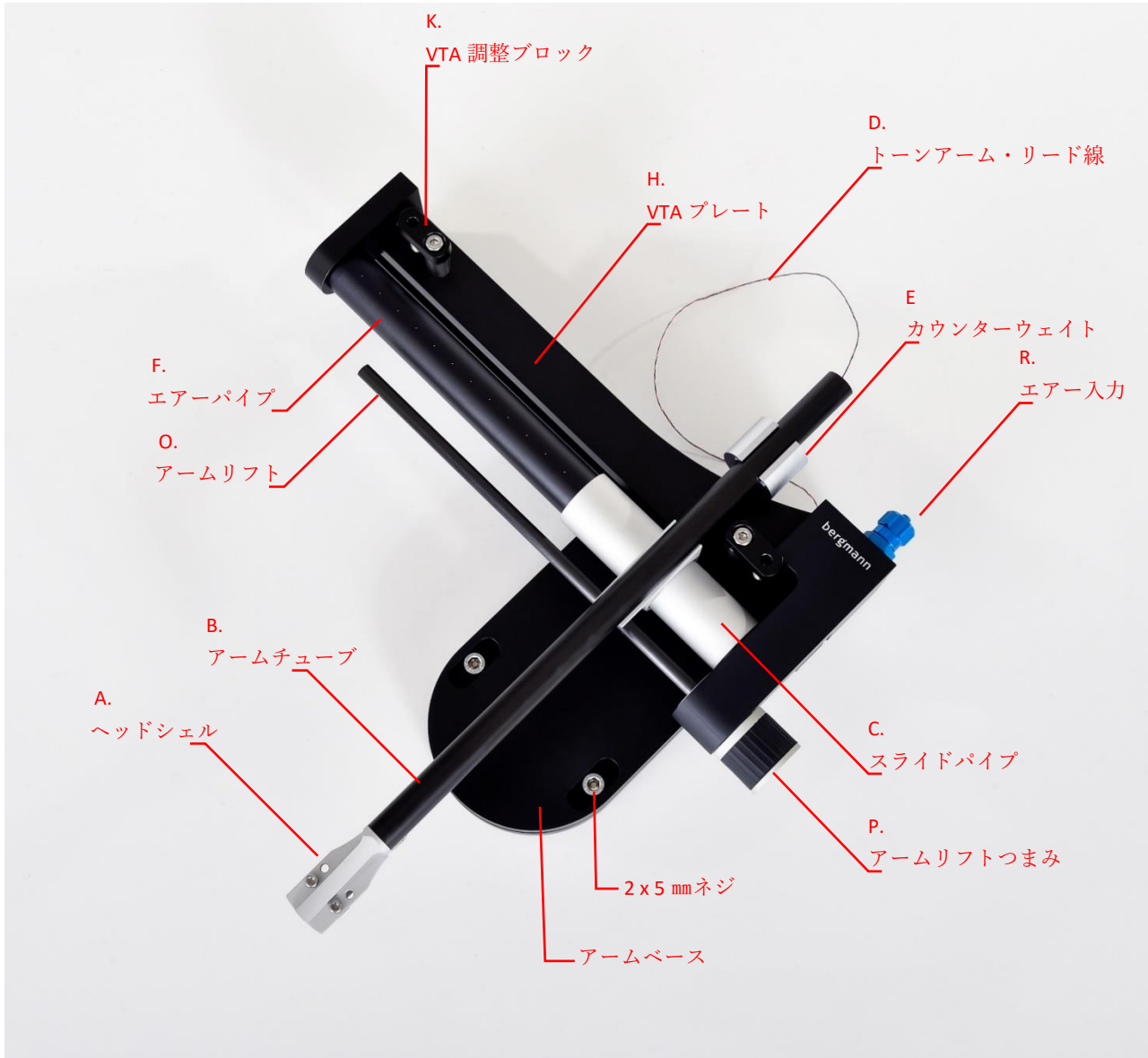
■本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。

本機の優れた機能・性能を存分に発揮させ末長くご愛用いただくため、本機をセットアップする前、また、ご使用前には、必ず本取扱説明書をよくお読みになり、設置や操作の詳細についての十分なお理解のもと、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

■トーンアームの後部からは極めて細いリード線が出ています。リード線を引っ掛けたりして強い力を加えたりしないでください。開梱の際、セットアップする際、また、ご使用の際には十分ご注意ください。

■本製品 Odin (for Galder)には汎用 Odin の一部部品が同梱されています(付属品チェックリストを参照)。それらは本製品を Galder に取り付ける場合は不要です。

# 各部の名称



# セットアップのしかた

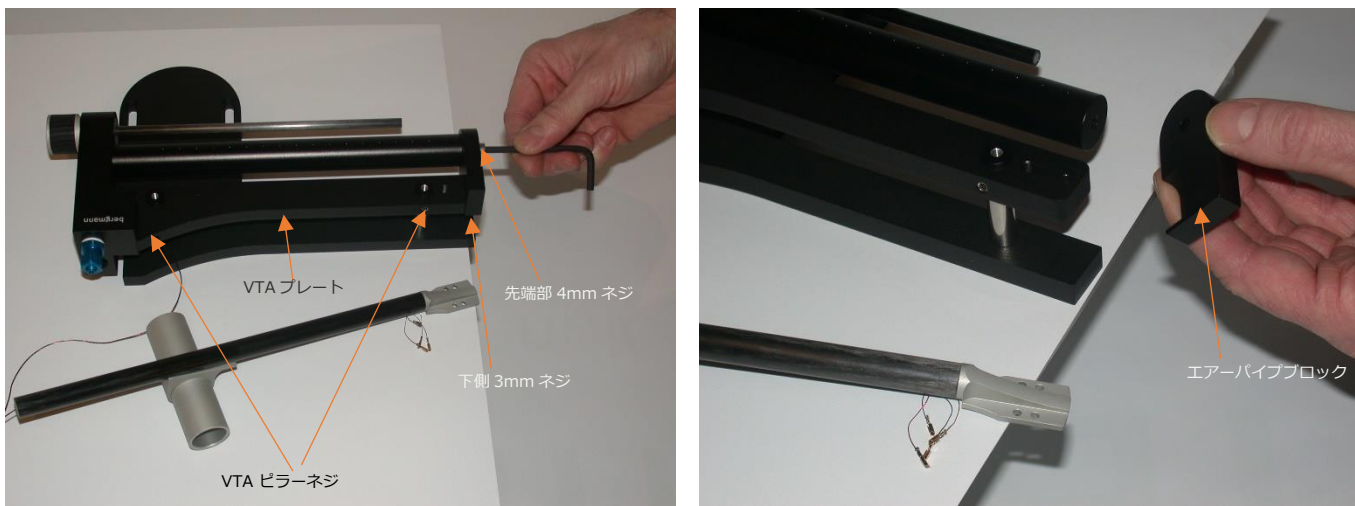


## 付属品チェックリスト

- トーンアーム
  - カウンターウエイト
  - 水準器
  - エアチューブ
  - スチールシリンダー(金属棒)
  - 4 x 六角レンチ
  - ヘッドシェル用ネジ
  - 2 x 4mm ネジ(VTA 調整ブロック用)
  - 2 x 5mm ネジ(アームベース用)
  - 2 x VTA 調整ネジ(長い太ネジ)
  - 2 x VTA 調整ブロック
  - Template テンプレート(針位置調整用)
- \*レベルボード(※)及びポリ袋の中の  
2 x 6mm ネジは Galder への取り付けには  
使用しません。

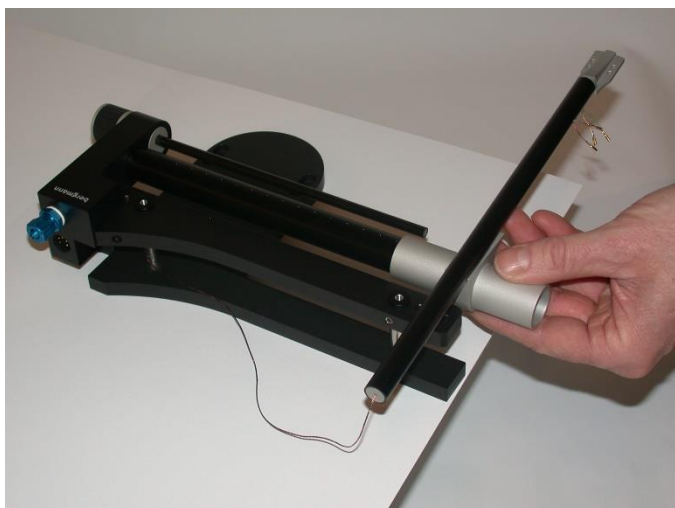
## アームの組み立て / カートリッジの取り付け

\*注意：トーンアームを箱から取り出す際は、トーンアームワイヤーが両方のパーツと繋がっていますので、取り扱いに十分注意してください。

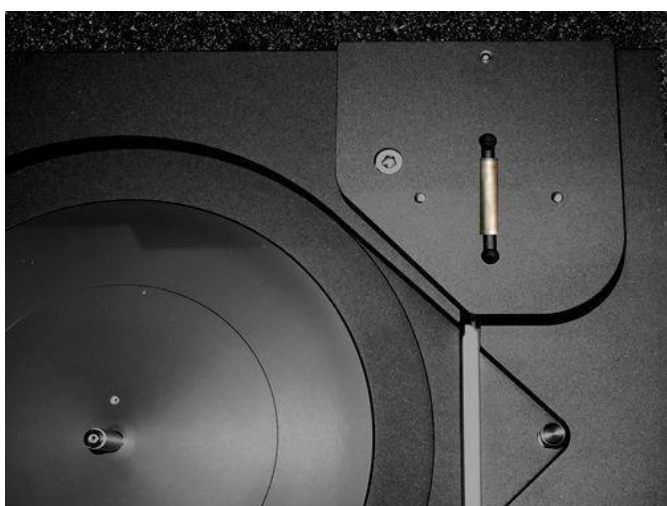


(左図) 2本のVTAピラーネジを緩めてVTAプレートを最も高い位置まで持ち上げ(※)、ピラーネジを再度軽く締めます。  
端のエアパイプブロック先端部4mmネジと下側3mmネジの2本を外してエアパイプブロックを取り外します(右図)。

(※)VTAプレートを一旦最も高い位置まで持ち上げるのは、エアパイプブロック先端部の下側3mmネジの取り外しをしないややすくするためです。



- ・スライドパイプをエアパイプに慎重にはめ込みます。  
(エアパイプを傷付けないよう慎重にゆっくりと行ってください)
- ・エアパイプブロックは元通りに再度取り付けます。



スチールシリンダーを Galder のアームベース受けの溝にはめます。



2 x 5mm ネジでアームベースを取り付けます。



(左図) 2 x 5 mmネジを緩め又は締め付けてエアパイプが完全に水平になるまで調整します。水準器を使用して調整します。(写真左)

\*この調整は Odin を取り付けた Galder 本体の水平調整が事前に完全にとれていることが肝要です。



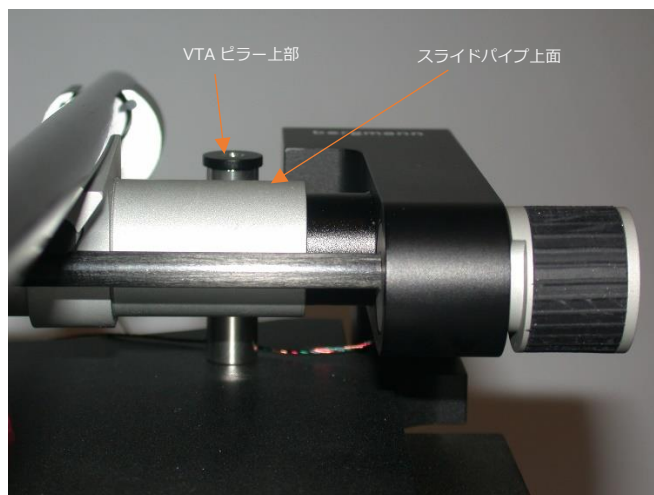
※この 2 x 5 mmネジは、後述の針先位置調整のためにアームベース全体を前後に動かす時にも緩め締めを行いませんので、この時点では軽く締めるに留めておき、後の工程で最終的な仕上げ調整をしてください。

(右図) カートリッジリードを注意深く取り付けます。

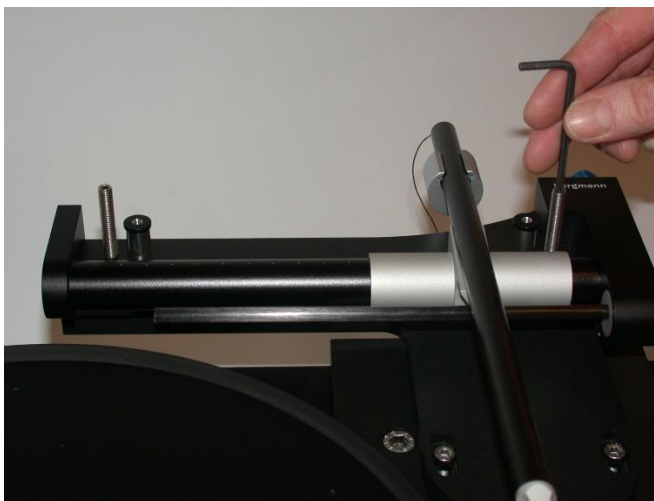
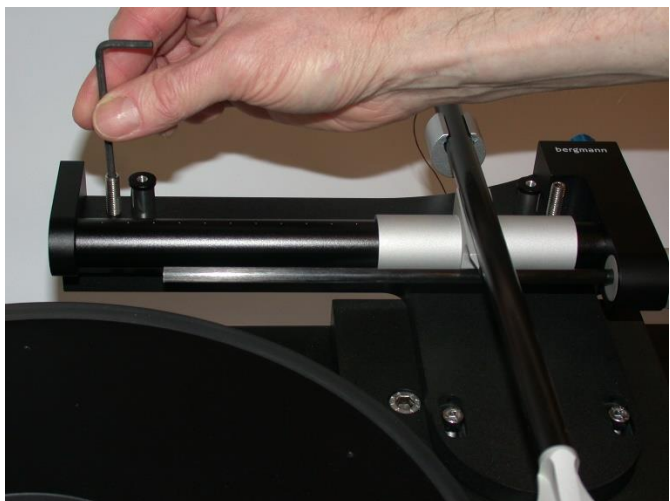


カウンターウェイト取り付けます。

## アームの高さ調整

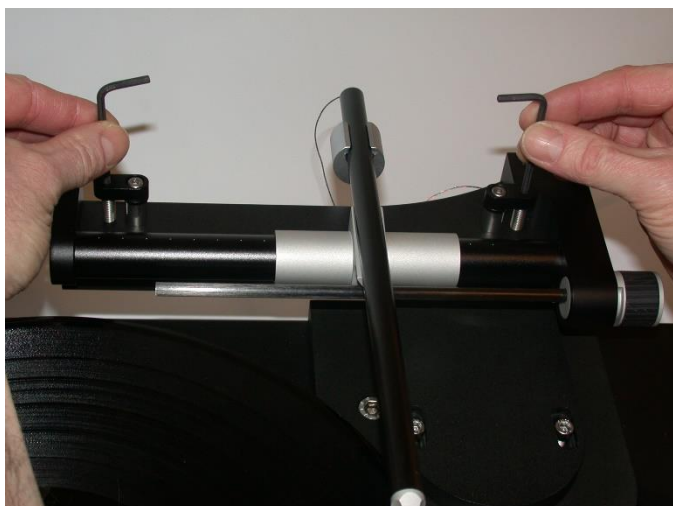


2本のVTAピラーネジを緩めます(左図)。トーンアームのスライドパイプ上面がVTAピラー上部とほぼ同じ高さとなるようにVTAプレート全体を下げます(右図)。その後VTAピラーネジを再度軽く締めます。



VTA調整ネジ2本をねじ込んで取り付け、その後2 x 4mmネジでVTA調整ブロック2個を取り付けます(取り付けた状態は次ページ図参照)。





アームチューブがレコード面と並行になるように VTA 調整ネジ 2 本を同時に回してアームの高さを調整してください。

\*この時点では、まだ正式な針圧調整がなされていないため、針先に過大な圧がかからないように、針先がレコード面にぎりぎり接するようにアームリフトを操作してください。

\*調整が済んだら、初めに緩めた難しい 2 本の VTA ピラーネジをしっかり締めます。

## 針先の前後位置調整

\*以下の調整では、針先の移動時には必ずトーンアームを上げてください！ また、アームを移動させる際はエアパイプを傷付けないよう慎重にゆっくりと行ってください。



テンプレートをターンテーブル中央のスピンドルに配置します。

トーンアームを最内周に移動させ、テンプレートに針先を下ろします。

\*この時点でも、まだ正式な針圧調整がなされていないため、針先に過大な圧がかからないように、針先がレコード面にぎりぎり接触するようにアームリフトを操作してください。

- ・テンプレートのラインと針先の距離を確認します。
- ・トーンアームを上げ、外周に移動し再び針先を下ろしラインとの距離を確認します。
- ・一旦アームを上げ、内周での距離と同じになるようにテンプレートを回します。
- ・針先がラインより前方にある場合、トーンアームを後方に移動する必要があります。  
針先がライン後方にある場合、トーンアームを前方に移動する必要があります。
- ・アームの移動は、トーンアームベース上の 2 本の 5mm ネジを緩めトーンアームを前後させます。
- ・トーンアームを動かした後、位置合わせツールを動かさずに、針先が両端で正確にライン上にくるまで上記の手順を繰り返します。

## カートリッジの針圧調整

針圧調整を行う際は、Odin トーンアームへのエア供給が必要です。

Odin へのエア供給は取り付けられた Galder 本体から供給します。短いエアチューブで Galder の Air tonearm 出力端子と Odin のエア入力端子とを接続します。



- ・ Galder の電源を入れ、回転ボタンを押し、ターンテーブルを一度駆動します。
- ・ すぐに回転ボタンをもう一度押します。
- ・ エア供給がしばらく続きますので、その間にカウンターウェイトの位置調整を行って適正針圧に調整します。

**\*NOTE: この調整では、トーンアームはエアパイプ上で完全に摩擦なくスライドする必要があります。**

\*トーンアームがエアベアリングで抵抗なくスムーズに動かない時は、「エアフロー調整バルブ(トーンアームエア量調整)」にマイナスドライバーを差し込み、エア出力を調整します。反時計回りに回すとエアが増し、時計回りに回すとエアが減ります。



## アームの水平調整

**\*以下の調整は Galder 本体の水平が完全にとれていることが肝要です。**



前述の針先前後位置調整で緩めたトーンアームベース上の 2 本の 5 mm ネジの締め加減でアームの水平調整をします。

2 本の 5 mm ネジの一方を締める際は、もう一方をわずかに緩めるという作業を何度か繰り返しアームが完全に水平になるよう調整してください。

\*この調整を最も正確に行うには無音溝のテストレコードを回転させ、針を下ろしたときに針先が流されないようにする方法がベストです。

以上ですべてのセットアップが完了しました。お疲れさまでした。  
DIN 端子からフォノアンプにケーブルを接続し、存分にレコード再生をお楽しみください。

# 主な仕様

トーンアーム

リニアトラッキング・エアベアリング・トーンアーム

アルミ/カーボン (パイプ内ダンブ材装填)

デ・カップリング・カウンターウェイト

調整 : VTA、高さ、水平、針前後位置、

ワイヤー : 高品質銅リッツ線

シエルリード端子 : 金メッキ銅

コネクタ : DIN

有効質量 : 14g

最適カートリッジ自重(@標準ウエイト) : 8-15g

アームボード : アルミニウム

本体重量 : 1,180g

寸法 : 190W x 70H x 265D (mm)

# bergmann

Danish design - produced in Denmark